

全長 242cm のハブを捕殺 最長記録を更新！



写真1 全長 242cm のハブの液浸標本

【最長記録を更新！】

2011年10月12日、恩納村で全長 242cm のハブが捕殺されました(写真1)。沖縄県内での最長記録は2004年に糸満市で捕獲された 225cm でした。また1992年に奄美大島で捕獲された過去最長記録(241cm)を1cm更新し、これまでに確認された最も長いハブということになりました。このハブはオスで体重が 2.9kg でした。標準的なハブは全長が 130cm 位で体重が 0.2~0.4kg です。

【人の生活圏内にハブは生息している】

今回のハブが捕殺された場所は、住宅地の道路上です(写真2)。道路の片側は草木が生い茂った荒地で、ハブの格好の生息場所になっていると思われる。ハブの餌の約9割はネズミやビーチャー(ジャコウネズミ)などの小型哺乳類で、これらは住宅地や畑周辺に多く見られます。ハブ咬傷の約8割は、人の生活圏内で発生しています。



写真2 全長 242cm のハブが捕殺された場所

ハブは夜行性であるため、普段は人目につくことはほとんどありませんが、人の生活圏のすぐ近くに生息しているのです。普段からハブ対策への心がけが重要です。ハブ対策については下記 URL を参考にしてください。

<沖縄県衛生環境研究所 ハブに気をつけよう>

<http://www.eikanken-okinawa.jp/seitaiG/habu/habu.htm>

もしかしたら、今回の最長記録を超えるようなハブが、皆さんのすぐ近くにいるかもしれません。

【標本の作製と展示】

当研究所では、今回の全長 242cm のハブの液浸(ホルマリン)標本を作製し、常時展示を行い一般公開する予定でした。しかし、捕殺者の強い希望によりお返しすることになりました。公開を心待ちにしていた方々には、本当に申し訳なく思っています。代わりというわけではありませんが、実物から型を取るカラー拓本(魚拓)を作製し、当研究所ハブ研究棟にて2012年2月中旬から公開する予定です(写真3)。実物そのものではありませんが、その大きさが体感できるものと思います。お近くにお寄りの際は是非見に来てください。

【衛生科学班】



写真3 全長 242cm のハブのカラー拓本(作製途中)